








道路境界確認証明申請書作成要領

- 委任状 : 申請人（土地所有者等）が代理人による場合添付して下さい。
- 位置図 : 縮尺 1/25,000、又は 1/50,000 の国土地理院の地図原本を切らずに添付し、申請箇所を赤で記入して下さい。
- 管轄登記所 : 法務局備付の公図の写しに調査年月日、調査者の氏名を記載し、押印したもの
備付け地図 を添付(転写図可) して下さい。
- 登記簿謄本 : 国道に接する申請地及び隣接地の原本を添付して下さい。
又は抄本
- 実測平面図 : 縮尺は 1/250、又は 1/500 で作成して下さい。申請地を黄に着色し、
官民境界を赤で記入して下さい。申請地前後 2 本先までの国道境界杭全ての
道路幅員を測量して下さい。道路幅員の距離は、境界杭間及び隣接民
境界箇所を記入して下さい。なお、距離を記入することが困難な場合は、歩道
端、側溝端、舗装端等からの 距離を記載して下さい。申請付近に永久的構造物
(コンクリート擁壁、橋梁、歩道橋、建物等) がある場合は、境界杭までの距離
を記入して下さい。

境界杭の種別を下記凡例を参照のうえ記入して下さい。

凡例

	国道境界杭 (YK-1,YK-2,YK-3 の杭種を記入)
	国道境界不明
	国道境界復元 (YK-1,YK-2,YK-3 の杭種を記入)
	県道・市道境界杭
	民境界杭 (プラスチック等杭種を記入)
	マーキング
	測点

※申請地の国道不明杭は復元をお願いします。

※対向地に相対する境界杭が無い場合は縦断方向の交点までの
距離を明示して下さい。

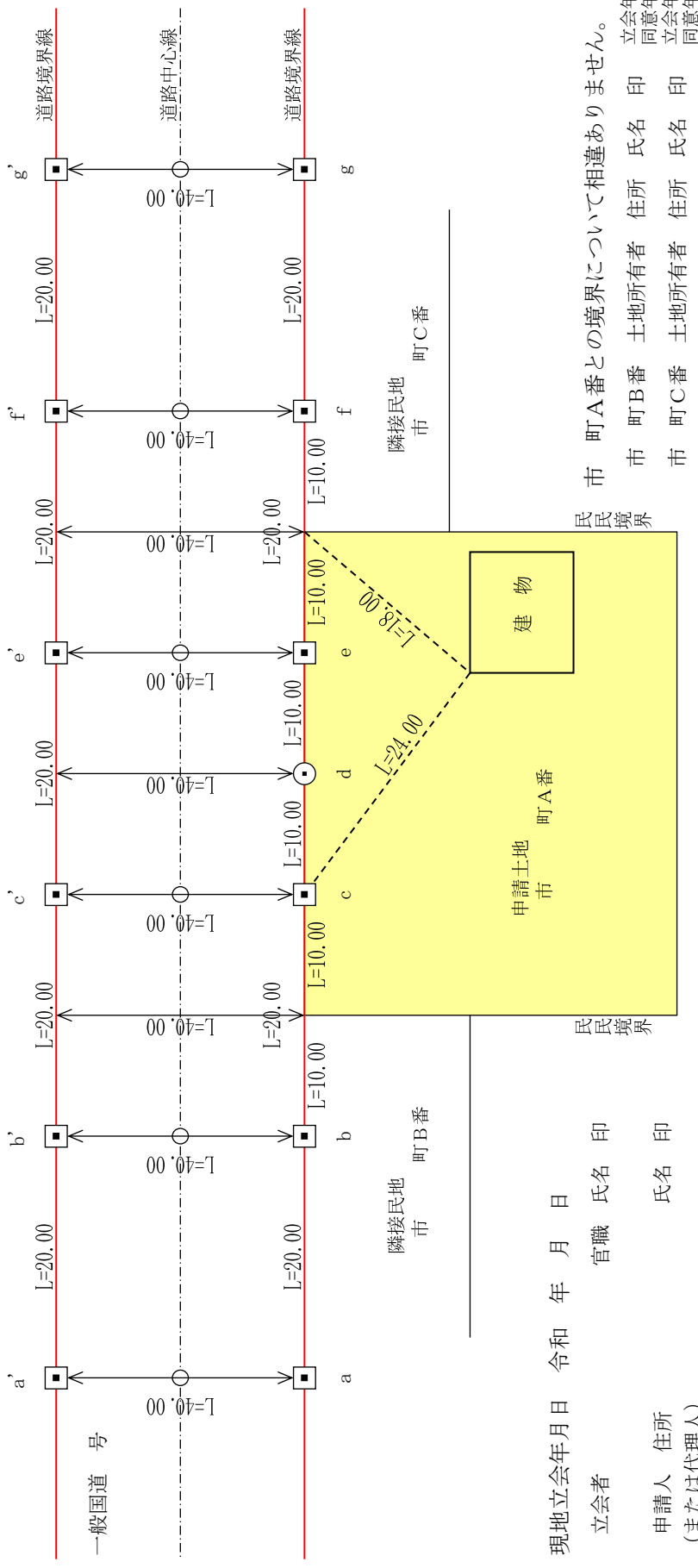
- 隣接地権者の同意 : 道路に面している土地所有者の記名押印をして下さい。
ただし、土地所有者の記名押印が得られない場合、その理由が真にやむを得ないものと認められるとき（遠隔地等）はその理由を附記して下さい。
国道の公印は隣接地権者全ての同意を得た後になります。
測量者の記名押印をして下さい。

隣接地権者の同意を得る前（押印前）に青森地区国道維持管理室の図面審査を受けてください。

※各図面が複数枚数になる時は袋綴じとし、割印を押して下さい。

※申請部数は 2 部（1 部のみ登記簿原本）となります。

実測平面図記載例



現地立会年月日 令和 年 月 日
 立会者 官職 氏名 印
 申請人 住所 氏名 印
 (または代理人)

市 町A番との境界について相違ありません。
 市 町B番 土地所有者 住所 氏名 印 立会年月日
 市 町C番 土地所有者 住所 氏名 印 立会年月日
 市 町C番 土地所有者 住所 氏名 印 立会年月日

本図境界について異議ありません。
 令和 年 月 日
 国土交通省 東北地方整備局
 青森河川国道事務所
 所長 氏名 印

注1 道路幅員の距離は、境界杭間及び隣接民境界箇所を記入する。
 注2 Iの距離を記入することは困難な場合は、歩道端、側溝端、舗装端等からの距離を記入する。
 注3 付近の永久的構造物（コンクリート擁壁、橋梁、歩道橋、建物等）からの距離も必要に応じて明らかにしておくこと。